

地域子育ての全国大会

福井で開幕 団体代表ら集結

第二十八回みらい子育てネット地域組織活動指導者全国大会（厚生労働省など主催）が二十七日、福井市大手三丁目のホテルフジタ福井で開幕した。初日は功労表彰や講演などがあり、子育て支援に取り組みボランティア団体「母親クラブ」の

代表や児童館職員ら約三百人が、地域で子どもを育てる大切さを確認した。

開会式で、母親クラブをまとめる全国組織「全国地域活動連絡協議会」の高木美恵子会長が「（母親クラブは）

全国のネットワークでつながっている。東日本の方々にはできる限りのことをしたい」と被災地への支援を呼び掛けた。

この後、地域で子育て支援に励む清水多恵子さん（敦賀市・黒河母親クラブ連絡協議会）

ら全国十五団体三十二人を表彰。受賞者を代表して清水さんが「これからも地域のために精いっぱい取り組みたい」と謝辞を述べた。

最終日の二十八日は、県内で育児に取り組む父親たちのNPO法人「パパジャングル」の荒巻仁代表理事を講師に迎えたセミナーな

どが同ホテルで開かれる。（山内道朗）



表彰を受けた県内の皆さん。個人部 清水多恵子（敦賀市・黒河母親クラブ連絡協議会）見谷智恵（福井市啓蒙母親クラブ）小林知美（同・勝見母親クラブ）▽団体部 足羽母親クラブ（福井市）下野田母親クラブ（鯖江市）

清水多恵子（中央）を代表して表彰を受ける。清水多恵子（中央）は福井市ホテルフジタ福井で